

## 学際分野特別選抜について（建築学専攻）

### 1. 趣 旨

建築学専攻では、建築学を主体とする教育・研究を行っていますが、学問の領域は広く学際的な研究にも積極的に取り組んでいます。このため学部教育を建築系以外の分野において履修した者でも、成績が優秀でかつ建築学専攻において学問を行う明確な方針を持っているならば、十分な成果をあげることができます。そこで広く専門外からも人材を求めます。

### 2. 募集人員

若干人

### 3. 試験日

平成28年7月（予定）

### 4. 出願資格

建築学および関連する分野(土木系、住居系など)以外の出身で、一般選抜の出願資格に加えて次の①～③のいずれかに該当する学業成績・人物とも優れた者のうち、④の要件を満たす者

- ① 大学在学中の累積 GPA が 2.5 以上の者、平成 29 年 3 月までに卒業見込みの者は、1 年次から 3 年次までの累積 GPA が 2.5 以上の者
- ② GPA を採用していない、あるいは学業成績証明書に累積 GPA が記載されていない大学の場合、所属学科内での成績が上位 1/3 以内の者、成績順位が算出できない場合には、専門科目の成績において修得単位の 1/2 以上が上位の評語（点数評価にして 80 点相当以上）で評価されている者
- ③ 専攻科修了見込みの者については、短期大学もしくは高等専門学校での所属学科内での成績が上位 1/3 以内の者、成績順位が算出できない場合には、専門科目の成績において修得単位の 1/2 以上が上位の評語（点数評価にして 80 点相当以上）で評価されている者
- ④ 合格した場合、入学を確約できる者

### 5. 選抜方法

- (1) 試験科目は、「面接試験・プレゼンテーション」、「成績証明書」、「その他の書類」とします。
- (2) 「面接試験・プレゼンテーション」、「成績証明書」、「その他の書類」の評価は以下により実施します。
  - ① 「面接試験・プレゼンテーション」では、志願者に対し面接を行い、志望動機、大学院で学びたいこと、大学院修了後の進路などを確認した上で、志願者が大学院で希望する研究についてプレゼンテーションを行い、プレゼンテーション能力、論理的思考力、理解力、および本専攻の教育・研究内容と研究計画との整合性（専攻選択の妥当性）などに関して総合的に評価します。

- ② 「成績証明書」では、提出された「成績証明書」と「英語」の成績を総合して評価します。  
「成績証明書」については、4年次進級時点の累積 GPA によって得点を決定します。志願者の「成績証明書」が GPA 表記でない場合には、専攻で定める方法で GPA に換算した得点を用います。  
「英語」については、TOEIC 又は TOEFL を利用します。
- ③ 「その他の書類」については、「志望理由書」に記載されている志望動機、大学院で学びたいこと、自己アピール等から読み取れる志願者の学習意欲、問題意識、論理的思考力、文章力を総合して採点します。
- ④ 各評価項目において、十分な学力を有すると判断できるものを総合得点により順位付けし、合格者を決定します。

## 6. 「TOEIC」又は「TOEFL」

平成26年4月1日以降に受験した、TOEIC 公開スコア又は TOEFL-iBT スコアのいずれかのスコアの提出が必要です。このうち複数を利用してもよく、その場合は最も優れた評価点を利用します。

## 7. 配 点

面接試験・プレゼンテーション (300点)  
成績証明書 (50点)  
TOEIC 又は TOEFL (50点)  
志望理由書 (100点)  
合計 (500点)

## 8. 同点者の優先順位

総合得点が同点の場合は、次の科目等の優先順位により、順位付けを行います。

- 1 面接試験・プレゼンテーション
- 2 成績証明書
- 3 志望理由書
- 4 TOEIC 又は TOEFL

## 9. 出願資格事前審査

本選抜に出願する者は、出願する前に、出願資格の審査を受けなければなりません。

## 10. その他

入試日程（出願資格事前審査、出願期間、試験日時、合格発表日、入学手続日）及び出願書類等については、平成28年4月公表予定の平成29年度鹿児島大学大学院理工学研究科博士前期課程学生募集要項を参照してください。